

~優雅な初夏のひととき~

ピアノ クインテット

G.ロッシーニ
弦楽の為のソナタ 第4番 変ロ長調

W.モーツァルト
ピアノ四重奏曲 第1番ト短調 K.478

F.シューベルト
ピアノ五重奏曲『鱒』イ長調



コントラバス / 岡本 義輝



チェロ / 石田 聖子



ピアノ / 林 直美



ヴィオラ / 村上 直子



ヴァイオリン / 宮川 正雪

2014年 6月21日(土) 15:00開演 14:30開場
南麻布セントレホール(地下鉄日比谷線広尾駅より徒歩6分)

入場料 一般:¥4,500 前売り:¥4,000

Rund Musik 及び MACHクラブ会員:¥4,000 学生券:¥3,000(当日券のみ)

主催: MACHクラブ

お問合せ及びチケット取扱: MACHクラブ 03-5791-3070 nfo_mf@centre-hall.com

Piano Quintet

沢山の人の愛されている名曲として、とても有名な『鱒』今回のコンサートはこの曲をメインに優雅な初夏のひとつをお届けしたいと思います。

ピアノ五重奏曲として、シューベルトが作曲したこの曲は、元々はドイツリートの一つでピアノ伴奏独唱曲として作曲されました。2年後、シューベルト29歳の時にこの歌曲の主題を使った第4楽章を含むピアノ五重奏曲『鱒』を書き上げています。同じように若い頃から才能を発揮して神童と呼ばれていたモーツァルト。オペラ『フィガロの結婚』、『ドン・ジョヴァンニ』、交響曲第39,40,41番の3大交響曲を作曲していた充実した時期にピアノ四重奏曲第1番を作曲しています。そして同年代のイタリアのオペラ作曲家ロッシーニ。『イタリアのモーツァルト』なんて呼ばれたりもしていたようですが、ロッシーニが12歳の時に弦楽のためのソナタというタイトルで全6曲を1804年に作曲しています。後にロッシーニはこのソナタ集を「私がまだ通奏低音すら学んでいない若い頃に作ったひどいソナタ」という書き込みを残していますが、三者三様の作曲家の作品をお楽しみ戴きたいと思います。



宮川 正雪(みやかわまさゆき) ヴァイオリン

東京藝術大学を経て1990年同大学院修士課程修了。これまでにヴァイオリンを故 近藤富雄、蓮池浩子、故 長谷川孝一、浦川宜也、澤和樹、ペラ・カトーナの各氏に師事。1997年より東京フィルハーモニー交響楽団セカンドヴァイオリン首席奏者を務め現在に至る。室内楽やアマチュアオーケストラとの協奏曲共演などに積極的に参加する他、桐蔭学園女子弦楽部をはじめとする学生やアマチュアのアンサンブル指導、レクチャーコンサート講師など幅広く活動している。近年の演奏活動では、ザ・ファインアーツ・フィルハーモニック/指揮: 田中一嘉氏と共に、ベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲(2013年)を、室内合奏団<フィルハーモニーカンマーアンサンブル>2014年ニューイヤーコンサートにてヴィヴァルディ「四季」独奏を好演。伸びやかに歌い、温かい躍動感溢れる音色には定評がある。



村上 直子(むらかみなおこ) ヴィオラ

東京芸術大学音楽学部ヴィオラ科卒業。草津夏期国際音楽アカデミーにてS.コロ、パブロカガルス音楽祭にてV.メンデルスゾーンに師事。これまでにヴァイオリンを山岡耕彦、ヴィオラを故朝妻文樹、菅沼準二、須藤三千代、小林秀子の各氏に師事。現在、東京フィルハーモニー交響楽団に在籍。



石田 聖子(いしだせいこ) チェロ

チェロ 10歳より部活動としてチェロを始め、小中学校で6年間オーケストラ部に所属。東京藝術大学音楽学部器楽科、ベルリンハンスアイスラー音楽大学卒業。ソリストとして東京ニューフィルハーモニック管弦楽団、ベルリン室内合奏団のスペイン公演をはじめ日本、ドイツ、フランスで共演。またブランデンブルグ交響楽団の研修生、プレントラー室内合奏団の首席奏者としてブルガリア公演など各国でコンサートを行う。ベルリントリオ、トリオコロレを結成し室内楽の分野でも積極的に活動している。これまでに河野文昭、高麗正史、林峰男、ゲオルグファウスト、クライフカーナリウス、ミヒヤエル・ザンデルリングに師事。現在 大阪フィルハーモニー交響楽団員。



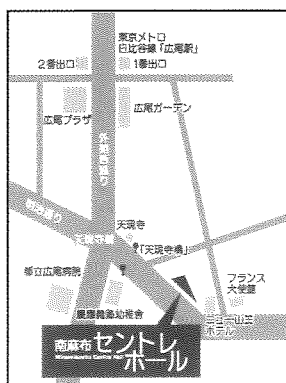
岡本 義輝(おかもとよしてる) コントラバス

千葉大学工学部を経て、1998年東京芸術大学音楽学部を卒業。在学中より内外のオーケストラで研鑽を積み、ソロや室内楽にも積極的に取り組む。卒業の年に新星日本交響楽団に入団。2001年より東京フィルハーモニー交響楽団奏者となり現在に至る。日本初となる、コントラバスのオケスタCD「もっとコントラバス！」の演奏及び楽譜の監修を務める(mersik社より発売中)。これまでにコントラバスを相葉武久、故・江口朝彦、永島義男、Z・ティバイの各氏に師事。社会人や学生などの指導にも多数あたっている。



林 直美(はやしなおみ) ピアノ

東京生まれ。桐朋学園大学、ハノーファー音楽大学を優秀な成績で卒業後、ベルリン・ハンス・アイスラー音楽大学院、ライブツヒ音楽大学院でさらに研鑽を積み、2003年ドイツ国家演奏家試験を、最優秀で取得。国内外のコンクールにて数々の賞を受賞。アメリカ、ヨーロッパ各国、アフリカ、及び日本にて、ソリスト、室内楽奏者として、演奏活動を行う。2008年にはデビューCD「モーツァルト&スクリャーピン」をリリース。12年間に渡るドイツでの音楽活動の拠点を、08年度より日本に移し、以来、国内でも積極的に演奏活動を行っている。京都市立芸術大学、及び、洗足学園音楽大学、非常勤講師。



南麻布セントレホールまでのアクセス

電車をご利用の場合:

東京メトロ日比谷線「広尾駅」1番出口より徒歩6分

バスをご利用の場合:

渋谷より都バス 新橋駅前 天現寺橋下車 徒歩1分

目黒より都バス 新橋駅前 天現寺橋下車 徒歩2分

千駄ヶ谷駅前 天現寺橋下車 徒歩2分

品川より都バス 新宿駅西口 天現寺橋下車 徒歩2分

南麻布セントレホール <http://centre-hall.com>

106-0047 港区南麻布4-12-25-3F 03-5791-3070 info_mf@centre-hall.com